

三條南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



2012. 1.23
No.2023
No.23



出席率	会員48名中38名
先々週の出席率	88.89%
ビジター	三条北RCより 中條耕二君 山上茂夫君
先週の	1/18 地区GSE委員会(新潟)へ 安達 裕君
メイクアップ	1/19 燕RCへ 荒澤威彦君 星野健司君 佐々木常行君



会長挨拶

三條南ロータリークラブ 会長
鈴木 園彦

皆さん、こんにちは。ご挨拶を申し上げます。

1月は「ロータリー理解推進月間」です。ロータリー情報委員長の佐藤嘉男さんより、月間に際してのお話をいただきます、よろしくお願い致します。

今日は、12月から1月にかけての報告事項を中心にお話致します。

1. 市内4RC合同例会について

日時 3月26日(月) 12:00~14:00
12:00~12:30 食事 12:30~14:00 講演会
会場 ハミングブラザVIP グランドホール
講師 三条市福祉保健部 高齢介護課 高齢福祉係 担当職員2名
講演内容 三条市がPR活動中の

- ①三条市における認知症対策の取組について
- ②認知症サポーター養成講座について

2. 「GSE(研究グループ交換)」チームの受入れについて

4RC合同例会の件と同時進行で12月から4クラブ会長・幹事・担当委員長で会議を行なっております。

昨年春に日本からオランダへ研修生を派遣、当クラブでもその帰国報告を受けておりますが、今春 オランダから日本へGSEチームが参ります。3月25日に先ず第7分区に入り、ここで7日間滞在後、4月1日に第4分区に移ります。第4分区では4月1日~3日を見附RCが担当、4日~7日の4日間を三条で受け入れることとなりました。そして、8日に第3分区に移動致します。

メンバーはリーダー1名(男性、ロータリアン)、男性研修生1名、女性研修生3名の計5名、皆さん、もちろん職に就かれており、教育関係のお仕事をされている方が多く、当地区での研修も教育関係施設の訪問を希望さ

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー [インド]
第2560地区ガバナー 石本隆太郎 [新潟]
第4分区AG 山田文雄 [見附]
会長 鈴木園彦
幹事 熊倉高志
S A A 吉井正孝

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

れております。宿泊に関しましては原則ホームスティとなっており、女性3名は当クラブの田中梯司さんが快くお引き受け下さり、また、男性2名は三条北RCの下村啓治さんがお世話下さることになりました。お二人には心より感謝申し上げます。4日間のスケジュールにつきましては、地区GSE委員の安達さんを中心に協議、2月中には決めたいと考えております。

3. 地区補助金について

昨年8月28日開催の4クラブ合同社会奉仕事業「復興応援チャリティー寄席とフルーツコンサート」につきまして地区補助金を申請しておりましたが、12月下旬ようやく送金されました。

ロータリー財団地区補助金 \$2,900 (1\$=78円)、226,200円が振り込まれました。4クラブで分け、当クラブは61,074円いただきましたことご報告申し上げます。

4. 三条東RC 社会奉仕事業「命の大切さ ～三味線と生きる～」についてのご案内

日時 2月4日(土) 15:30~17:30

会場 三条中央公民館 大ホール

講師 津軽三味線プレーヤー 小林 史佳 氏

講演内容 「うつ病や出会った人との縁など」 体験に基づく人生論と演奏

入場は無料ですが、整理券が必要となります。事務局にございますのでご希望の方はお申し出ください。

先般、石田会長、井上社会奉仕委員長がPRに来られましたが、東クラブは毎年、「『命』社会の中で渦巻く命の大切さ」をテーマに社会奉仕事業進めておられます。どうぞ多くの皆様にお聴きいただければと存じます。以上、ご報告申し上げ、本日の会長挨拶を終わります。

幹事報告

熊倉 高志 幹事

○石本ガバナー事務所より

①「第2回ロータリー財団セミナー」開催のご案内

<日時> 2012年2月18日(土) 12:30~16:30 <会場> ホテルオークラ新潟
※ 安達裕地区GSE委員、佐藤秀夫現R財団委員長、渡邊光郎次年度R財団委員長 出席予定

②「社会奉仕委員長セミナー」開催のご案内

<日時> 2012年2月24日(金) 14:00~16:30 <会場> まちなかキャンパス長岡
<講演> 「今、日本に求められていること」 羽賀 友信 氏(長岡国際交流センター長)
※ 野中悟現社会奉仕委員長、田代徳太郎次年度社会奉仕副委員長 出席予定

○新潟県三条地域振興局健康福祉環境部より

平成23年度地域自殺対策推進協議会「自殺対策シンポジウム」開催のご案内

<日時> 2012年2月15日(水) 14:00~16:00 <会場> 三条市三条東公民館
<内容> 第一部 「地域の様々な相談窓口で見られるメンタルヘルスの現状と今後の課題」
第二部 「生きごちのよい地域づくりを目指して行われている様々な取組」

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

~1月23日 12,000円
今年度累計 560,180円~

三条北RC 新年おめでとうございます。
中條君 今年初めて南クラブさんにメークアップです。宜しくお願いします。

鈴木(囧)君 1月は「ロータリー理解推進月間」です。ロータリー情報委員長の佐藤嘉男さん、卓話 宜しくお願い致します。

熊倉君 本日は「ロータリー理解推進月間」です。佐藤委員長、宜しくお願い致します。

西巻君 佐藤さん、卓話ご苦労様です。BOXに協力!

坂井君 30日のクラブの新年会は、福岡営業所に行つてそちらで新年会ですので、残念ですが欠席いたします。

安達君 都合で早退させていただきます。佐藤委員長、申し訳ございません。

赤塚君、坂本君、滝口君、銅冶君、船久保君
BOXに協力致します。

Birthday 2月のお祝い

誕生日



会員誕生 2日 荒澤威彦君
16日 西巻克郎君

14日 馬場一敏君
22日 坂井範夫君

夫人誕生 22日 草野恭子(恒輔)さん

28日 野島優子(廣一郎)さん

* おめでとうございます *



「ロータリー理解推進月間に寄せて」

会員選考・ロータリー情報委員長
佐藤 嘉 男 会 員



1月は「ロータリー理解推進月間」です。これは、会員にロータリーについての知識と理解を一層深めてもらい、同時に一般市民の方々にもロータリーをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。

ロータリーの創立や歴史、年間行事等は、一昨年 吉井情報委員長を中心に再編集した『ミニダイジェスト』に記載されてありますので、本日は“ロータリーの友”1月号より少しお話をさせていただきます。

国際ロータリー（RI）は、従来使用してきた『RI長期計画』の日本語訳を2011年11月から『RI戦略計画』に変更しました。今回は、実質的な内容の変更ではなく、日本語訳の表現変更だけです。本来の英語の翻訳であれば『RI戦略計画』なのですが、戦後計画発足当時、多く

の日本のロータリアンに意見を求めたところ、戦略計画という表現は、戦後の社会的背景とその影響から見て戦争のイメージを惹起するので適当でないのではないかと意見が寄せられ、現在まで“長期計画”という訳語になったということでした。

昨年変更になった理由は、私たちを取り巻く時代の変化です。年ごとに激しい変化が惹起され、コミュニケーションの世界はここ2~3年で急速に変わりました。Eメール・ツイッター・フェイスブック・携帯電話等、テレビ、電話の他にも多くの通信手段が存在する時代になり、即座に対話が可能です。まさにインフォメーション過剰の時代であり、ソーシャル・コミュニケーションへの新たな取組みが大変重要な時代になってきたと言えるのではないのでしょうか。

ロータリーは「人々の幸せのために」時代に適応した存在であり続けるため、時代の変化を的確に捉えて「何が重要であり、どんな方法が効果的」であるかという戦略的な方法を、焦点を絞って長期的な視野で模索する必要があります。

世界中のロータリアンが求めている未来像は、「柔軟性と刷新性のある活力のあるクラブ」とされ、そして、効率の良い、焦点を絞った重点的な奉仕活動を希望し、与えられたプログラムを選択し活動するのではなく、地域や国際社会の中で、それぞれどのようなニーズがあるかを調査し、自主的に活動へのビジョンを立て、自分達で調査、計画、クラブ全員で活動プランを実践すべきだと考えています。

RIは、2010年の公共イメージ調査を一般の人々のロータリーへの認知度と認識度を測るため、アルゼンチン、オーストラリア、ドイツ、日本、南アフリカ、アメリカの6か国で各国1,000人を対象に調査を実施し、その結果は、ロータリアンでない人の内平均62%の人がロータリーの名前を知っているが、ロータリーがどのような活動をしているのかをある程度知っているのは、その内の僅か37%にすぎませんでした。これは2006年実施した調査結果とあまり変わらないものでした。

調査対象の6か国の内、ロータリーを認知している割合が最も高いのはオーストラリア(95%)で、日本は50%、最も低いのはドイツ(34%)でした。しかし、ロータリーを認知しているからと言って、ロータリーが行っていることを知っていると言い換えることは出来ません。オーストラリアはほとんど全ての回答者がロータリーについて聞いたことがあると答える一方で、ロータリーについてよく知っているとしたのは僅か33%で、日本では21%でした。

「ロータリーについてよく知ってもらうことは容易ではない」とロータリー公共イメージ・ゼネラルコーディネーターのポーリン・レオン氏は言っています。彼女は、「ロータリーのイメージを推進する時に、私達は一貫性を持たなくてはなりません。ロータリアンは自分達の立場やビジョン・価値観、焦点を当てている分野をはっきりと表現できるように訓練を受けるべきです」と力説しています。

この調査で分かるように、ロータリーという名前を知らない人が多く（日本では50%）、名前を知っている人でもどのような組織なのか、どのような活動をしているのかについて知っている人は限られています。RI戦略計画の優先項目の一つに「公共イメージと認知度向上」があります。

ロータリーで言えば、企業でいう製品やサービスが一人ひとりのロータリアンであり、地域社会や国際社会のニーズに十分応えた質の高い活動ということになります。ロータリーをブランドとして認識してもらうためには、次にロータリアンがどのような人々の集まりなのか、どのような活動をしているのかという情報を発信する必要があります。戦略計画の中では、広報の重要性が叫ばれています。

これら戦略計画の手法の一つとして、3~4年前からの『クラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）』が考えられます。ミニダイジェストの中にも“ロータリーの潮流”として少し触れていますが、ここでCLPについて少し説明したいと思います。

クラブ・リーダーシップ・プランとは、ロータリークラブに推奨される管理的枠組みであり、効果的なロータ

リークラブのベストプラクティスに基づいて作成されています。それぞれのロータリークラブは独自に異なる存在であるため、クラブ・リーダーシップ・プランは世界中のクラブの個々のニーズに応用できる柔軟性を備えています。これにより各奉仕部門における目標を達成するためのクラブの力を高める一助となります。成果溢れる奉仕プロジェクトの実施は、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕に影響を与えます。会員数が増加すれば、クラブの各奉仕部門で活動できるロータリアンの数が増えることになります。ロータリー財団を支援することは、社会奉仕と国際奉仕の両方に影響を与えます。手続きの合理化・より円滑な情報伝達・長期計画の策定、関与する会員の増加によって、クラブ奉仕がさらに改善されます。能率的に運営されるようになれば、クラブは奉仕活動を一層効果的に実施することが出来ます。クラブ・リーダーシップ・プランは、クラブが各奉仕部門にさらに努力を傾け、ロータリーの綱領に到達することができるようにするためのものなのです。

このプランを実施するために、元・現・次期クラブ役員が共に協力して以下を行なうべきものであります。

1. 効果的なクラブの要素（会員増強・奉仕プロジェクト・ロータリー財団・指導者育成）に取組み、3～5年の長期計画を立案する
2. 「効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標を」を活用し、クラブの長期目標と調和する年次目標を設定する
3. 計画過程に全会員を関与させ、クラブ協議会を実施し、ロータリーの活動に関する情報を随時伝える
4. クラブ役員、クラブ会員、ガバナー、ガバナー補佐が出席する定例のクラブ協議会の開催により、明確なコミュニケーションを保つようにする
5. 将来の指導者育成を確実に図るための一貫した引続き計画の概念を含め、全委員会に現・次期・元委員長を委員として含め、指導者の継続性を確保する
6. クラブ委員会構成とクラブ指導者の役割と責務を反映させるべく、クラブ細則に修正を加える
7. クラブ会員の親睦をさらに深めるような機会を提供する
8. 会員全員がクラブのプロジェクトや業務に活発に関与するように計らう
9. 以下を確実にする包括的な研修プランを立案する
 - ・クラブ指導者の地区研修会合への出席
 - ・新会員のための一貫したオリエンテーションの定期的な実施
 - ・現会員のための継続的教育の機会の提供
 - ・全会員への指導者育成プログラムの提供

この辺でちよつと一休み

江戸山咄

忍び笑い

貧乏人のところへ入りま
した泥棒、盗ろうにも何一
つ無く、呆れ返っておりま
すのを、物陰で見えておりま
した亭主、思わず声を立て
て笑いますと、泥棒怒って
「これ、笑いごっちゃやない」

(安永二、近目貫)
東京銀座元会員・
岡田晃雄著
「江戸小咄和英文柄」より

次週例会 2月 6日 通常例会 「クラブ・フォーラム」
次々週例会 2月 13日 クラブ休会



表紙について

野水孝男君

[1940(昭和 15)年 4月 11 日生]

○ 4月 11日・この日何の日？

・中央線開業記念日： 1889年のこの日、東京の中央線の前身である甲武鉄道・新宿～立川が開業した

・ガッツポーズの日： 1974年、ガッツ石松がWBCライト級タイトルマッチで勝利、その時両手を挙げて喜びを表した姿を新聞記者が「ガッツポーズ」と表現、ガッツポーズという言葉が広がるきっかけとなった

○ 4月 11日・この日誕生は？

金子みすゞ(童謡詩人 1903年) 加山雄三(俳優 1937年)

三条南ロータリークラブ週報

2012. 1.23

No.2023 No.23